

丸型こたつ KMR-42251

取扱説明書 (保証書付)

ご使用前に必ずお読みください。



目次

安全上のご注意	1~6	故障かな?と思ったら	15
知っておいていただきたいこと	7~8	点検・修理を販売店に依頼する場合	15
使用上のご注意	8	仕様	16
各部のなまえ	9	アフターサービスについて	17
こたつの組み立てかた	10	お客様の個人情報のお取り扱いについて	17
つぎ脚について	11	保証・無料修理規定	18
こたつの使いかた	12	保証書	19
テーブルとしての使いかた	13	お客様相談窓口	19
お手入れと保管のしかた	14		

このたびは、コイズミ 丸型こたつをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
なお、この取扱説明書には保証書が付いています。お読みになった後は、大切に保管してください。
●特に1~6ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。

安全上のご注意

* ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

* ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

-  **危険** 誤った取り扱いをしたときに、死亡または重傷を負う危険が切迫しているもの
-  **警告** 誤った取り扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの
-  **注意** 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

絵表示例と絵表示の意味

-  ① 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
-  ② 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

危険



低温やけどや脱水症状をおこす恐れあり。

次のような方がお使いのときは、特に注意する。

- 乳幼児・自分で温度調節のできない方・皮膚感覚の弱い方
- お子様・お年寄り・ご病人
- ねむけをさそう薬（睡眠薬・かぜ薬など）を服用された方
- 深酒をされた方・疲労の激しい方

使用温度を低めにし、ときどき体を動かすなど使用状態に異常がないか、常に周囲の方が注意してください。

40℃～60℃の比較的低い温度でも、皮膚の同じ場所を長時間あたためると、赤い斑点や水ぶくれができることがあります。これが低温やけどです。

※万一、低温やけどをされたときは、直ちに専門医の診断を受けてください。



就寝用に使用しない。

低温やけど・熱中症（脱水症状など）の恐れがあります。

⚠ 警告



電源プラグは清潔にする。刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は拭き取る。
ショート・火災の原因となります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む。

感電・発火・発煙の恐れがあります。

電源プラグ・器具用プラグを乳幼児が誤ってなめないようにする。

感電・けがの原因となります。

異常・故障時は直ちに使用を中止する。

〈異常・故障例〉

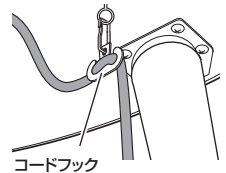
- ・こげ臭いにおいがする。
- ・触れるとビリビリと電気を感じる。
- ・電源プラグ・器具用プラグ・電源コードが異常に熱くなる。
- ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- ・電源コードに深い傷がある。

発煙・発火・感電の原因となります。

※直ちに電源スイッチを「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いて、点検・修理を依頼してください。

電源コードをコードフックで固定して使用する。

固定せずに使用すると、こたつへ出入りする際に電源コードを引っ掛けて、けがをしたり、電源コードが断線し、火災・感電・故障の原因となります。



コードフック



使用時以外は必ず電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いて器具用プラグを器具用プラグ差込口から取りはずす。

けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



改造はしない。修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理をしない。

火災・感電・けがの原因となります。

※修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「お客様相談窓口」にご相談ください。



AC100V以外では使用しない。(日本国内専用)

火災・感電の原因となります。

タコ足配線はしない。

過熱・発火の原因となります。

電源コード・電源プラグ・器具用プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発熱・発火の原因となります。

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。また、束ねて使用したり、こたつの脚に巻き付けて使用したり、重い物を載せたり、こたつやいすの脚でふんだり、はさみ込んだり、高温部に近づけたりしない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源コードがよじれたままでは使用しない。

ショートして火花が出ることがあります。

⚠ 警告



器具用プラグ先端に異物を入れたり、ごみを付着させない。

火災・感電・故障の原因となります。

梱包材を子供の手の届く場所に置かない。

口や鼻をふさいだり、口に入れるなどして窒息の原因となります。

ヒーターユニットの内部やすきまに異物（金属物・紙・布など）を入れない。

火災・感電・やけど・故障の原因となります。

専用の電源コード以外を使用したり、電源コードを他の機器に転用しない。

火災・感電・ショート・故障の原因となります。

専用のヒーターユニット以外を使用したり、ヒーターユニットをはずして他の目的に使用しない。

火災の原因となります。

電源スイッチにふとんをかぶせたり、電源スイッチをこたつの中に入れたりしない。

こたつを出入りする際に引っ掛けるなどして断線やショートを引き起こし、

火災・感電・故障の原因となります。



他の熱器具からの温風をダクトでこたつに送り込まない。

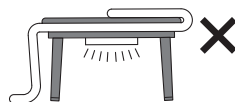
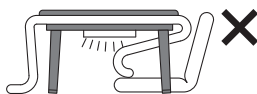
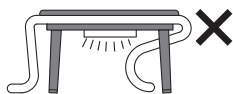
火災・過熱・故障の原因となります。

こたつ本体に熱風が当たると、変形・変色の原因となります。



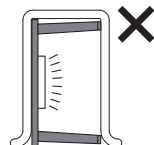
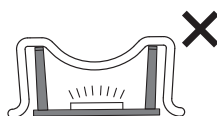
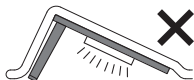
ふとんやいすをこたつの中に押し込んだり、ふとんが半開きの状態で使用しない。

火災・異常発熱による故障・ふとんやいすの破損の原因となります。



脚をはずしたり、逆さにしたり、立てたりして使用しない。

火災の原因となります。



座ぶとんや衣類などを中に入れたり、洗濯物などを乾燥させない。

火災の原因となります。

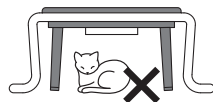
スプレー缶・ライターなどをこたつの中に入れない。

爆発・火災・やけどの原因となります。

ペットをこたつに入れない。

ペットがけが・やけどをする恐れがあります。

ペットが電源コードや本体を傷付け、感電・ショート・発火の原因となります。



⚠ 警告



天板の上に乗らない。
けがの原因となります。



本体を横にゆらしたり、激しく動かさない。

破損したりネジが欠落して、火災・感電・やけど・故障の原因となります。

天板に重量のある物をの載せたり、過度な荷重をかけたり、強い衝撃を与えない。

破損し、火災・感電・やけど・故障の原因となります。



使用中や使用後しばらくはヒーターユニットに触れない。
やけどの原因となります。



ヒーターユニットや電源スイッチに水をかけない。

火災・感電・故障の原因となります。

※水でぬれた場合は、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。



ぬれた手で、電源プラグ・器具用プラグを抜き差ししない。

感電・ショート・けがの原因となります。

⚠ 注意



電源プラグ・器具用プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグ・器具用プラグを持って引き抜く。

感電・ショート・発火の原因となります。

お手入れは、必ず電源スイッチを「切」にして電源プラグをコンセントから抜き、器具用プラグを器具用プラグ差込口から取りはずして、ヒーターユニットが十分冷めてから行う。

感電・やけどの原因となります。

ヒーターユニット・脚・アジャスター・つぎ脚に、ゆるみやガタつきがないか、定期的に点検する。
ヒーターユニット・脚・アジャスター・つぎ脚がはずれ、けが・故障の原因となります。

次のような場所で使用する場合、こたつの下にこたつ用マットなどを敷く。

- ・熱に弱い敷物の上（ポリプロピレン・塩化ビニールなど）
- ・熱に弱い床の上（コルクマット・ピータイル・フローリング・塗装した床・ポリプロピレンや塩化ビニール貼りの床など）
- 変形・変色・割れ・すき間が生じる恐れがあります。
- ・新しい畳の上
- 変色する恐れがあります。

使用するふとんの材質に注意する。

材質によっては、ヒーターからの熱で変色することがあります。

テーブルとして使用するとき、天板固定用ネジを天板が動かなくなるまで確実に締め付ける。

天板がずれて落下し、けがをする恐れがあります。



不安定な場所で使用したり保管しない。

故障・事故の原因となります。

ベンジン・シンナー・アルコール・漂白剤・化学ぞうきんなどを使用してお手入れしない。

変形・変色の原因となります。

業務用として使用しない。

連続過負荷による故障の原因となります。

移動の際は、床面を引きずったり、押したりしない。

床の傷や、脚の破損の原因となります。

※テーブルとしてご使用時は、天板だけを持たずに
中天板を持って移動してください。



他の熱器具と併用しない。

過熱・火災の原因となります。

天板にビニールクロスなどを密着させて使用しない。天板に熱い物を直接置かない。

天板の塗装が傷んだり、変色したりする恐れがあります。

天板を底面がざらついた茶わんや皿などでこすらない。

天板が傷付く恐れがあります。

携帯型機器をこたつに入れない。

携帯型機器の電池が異常過熱し、やけどの原因となります。

注意



天板とふとんがない状態でこたつとして使用しない。

温度制御に異常をきたし、やけどの原因となります。



天板に熱い物をこぼしたり、天板がぬれたまま長時間放置しない。

天板が変色・変形する恐れがあります。



湿気の多い場所に保管しない。

絶縁劣化による感電の原因となります。

知っておいていただきたいこと

■低温やけどについて

普通のやけどは、火や熱湯などの高温な物に皮膚が触れておこりますが、40℃～60℃の比較的低い温度においても皮膚の同じ場所を長時間あたためていると赤い斑点や水ぶくれができることがあります。これが低温やけどです。万一、低温やけどをされたときは、直ちに専門医の診断を受けてください。

■お部屋の温度が低いときや湿度が高いときに、ふとんの中の湿気が蒸発して、天板の裏面に水滴が付くことがあります

その場合は、タオルなどで拭き取ってください。

結露がひどい場合は次のような方法が効果的です。

- ・ふとんを十分に乾かす。
- ・除湿機などで室内を乾燥させる。
- ・天板とふとんの間に木綿のバスタオルなど吸湿のよい物を敷く。



■ご使用時のにおいについて

- 初めて使用する場合、塗料のにおいがすることがありますが、ご使用とともに無くなります。
- ヒーターに付着したほこりなどが焼けて、においが出ることがあります。

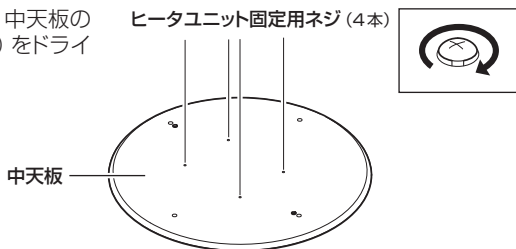
■雑音防止について

ラジオ・ラジカセ・補聴器・電話・パソコンなどを天板の上に置いたり近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。必ず50cm以上離してご使用ください。
また、同一コンセントでのご使用は避けてください。

■ヒーターユニット・脚・アジャスター・つぎ足のゆるみやガタつきにご注意ください

ご使用とともにゆるむ場合がありますので、定期的に点検してください。

- 脚・アジャスター・つぎ脚がゆるんだ場合は、十分に締め付けてください。
- ヒーターユニットがガタついている場合は、中天板の上面からヒーターユニット固定用ネジ（4本）をドライバーで締め付けてください。



■天板について

- 熱いやかんなどを直接置いたり、食器の底などのざらついた物でこすったり、強い衝撃を与えないでください。変色・変形・傷の原因となります。
- ふとんが薄い場合、天板上面の温度が上がります。異常ではありません。
- 殺虫剤やヘアスプレーなどがかかると変色する場合があります。

■電源コードについて

- 電源コードを踏んだり、引っ張ったりして電源コードの被覆に異常があると、断線・ショートの原因となります。お買い上げの販売店に点検整備をご依頼ください。
- 電源スイッチの上にふとんなどをかけないでください。また、電源スイッチを他の熱器具から離して使用してください。
- 器具用プラグが熱く感じられることがありますが、ヒーターユニットからの熱によるもので、異常ではありません。

■温度調節ツマミについて

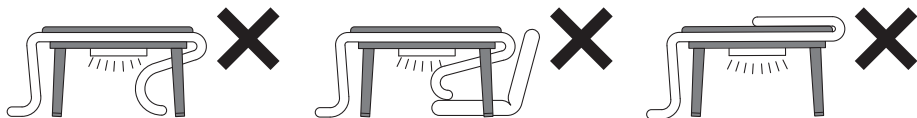
温度調節ツマミに上下左右のゆるみを感じられますが、異常ではありません。

■ヒーターユニットについて

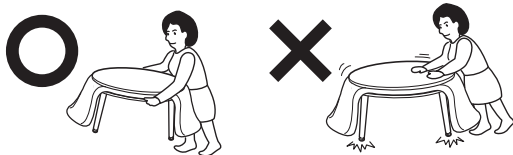
- ご使用中、自動的にヒーターの点灯と消灯を繰り返して、こたつ内の温度を調節します。温度が高くなるとヒーターが一時的に消灯しますが、温度調節機能（サーモスタット）の働きで、故障ではありません。温度が下がると自動的に再び点灯します。
- 「強」と「弱」の違いは、ヒーターの点灯時間を長くするか短くするかの違いです。ヒーターの明るさ（発熱温度）は変わりません。
- 通電中に「カチッ」という音がします。これは温度調節機能（サーモスタット）の動作音で、異常ではありません。
- ヒーターカバーは、経年劣化などにより、変形・変色することがあります。

使用上のご注意

- ふとんやいすをこたつの中に押し込んだり、ふとんが半開きの状態で使用しないでください。火災・異常発熱による故障・ふとんやいすの破損の原因となります。

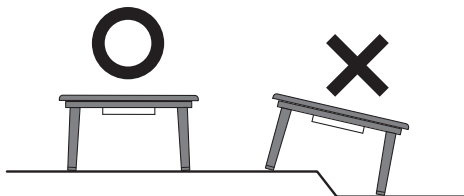


- 移動するときは必ず中天板を持って、持ち上げて移動してください。



- 凹凸や段差のない安定した場所に置いてください。

傾いたりしていると故障や事故の原因となります。



- 次のような場所で使用する場合は、こたつの下にこたつ用マットなどを敷いてください。

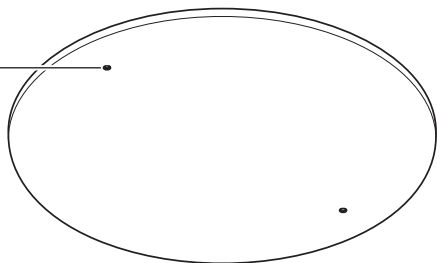
- ・熱に弱い敷物の上（ポリプロピレン・塩化ビニールなど）
- ・熱に弱い床の上（コルクマット・ピータイル・フローリング・塗装した床・ポリプロピレンや塩化ビニール貼りの床など）
- 変形・変色・割れ・すき間が生じる恐れがあります。
- ・新しい畳の上
- 変色する恐れがあります。

各部のなまえ

梱包物がすべて揃っているか確認してください。

●天板

ネジ穴（両端 2箇所）



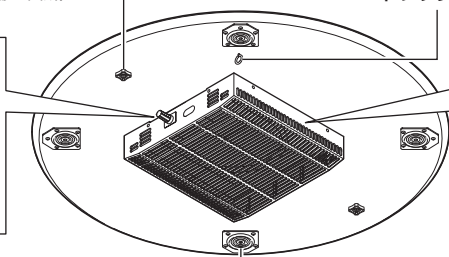
●中天板

天板固定用ネジ（両端 2箇所）

コードフック掛け金具

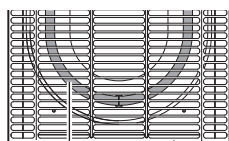
器具用プラグ差込口

温度調節ツマミ



脚受け金具（4箇所）

●ヒーターユニット



ヒーター

ヒーターカバー

梱包時、箱の中に入っています。

●電源コード

器具用プラグ

コードフック掛け

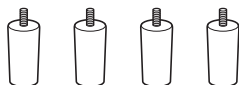
コードフック

電源プラグ

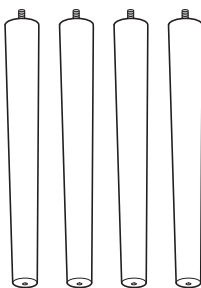
電源スイッチ

付属品

●つぎ脚（4本）



●脚（4本）



●アジャスター（4個）



梱包時、脚にアジャスターが取り付けられています。

お好みで付属のつぎ脚に付け替えることができます。（P. 11 参照）

脚

アジャスター

こたつの組み立てかた

1. 中天板に脚を取り付ける。

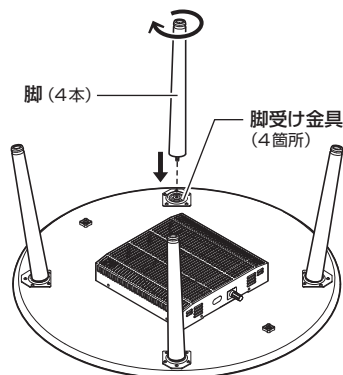
- ・ 梱包時は脚にアジャスターが取り付けられています。お好みで付属のつぎ脚に付け替えます。(P. 11 参照)

① 水平で安定した場所に、中天板をヒーターユニットを上向きにして置く。

※危険ですので、壁などに立て掛けて作業しないでください。中天板が転倒し、けがをする恐れがあります。

② 脚を脚受け金具のネジ穴に合わせて締め付ける。

- ・ 脚が回らなくなるまで確実に締め付けてください。



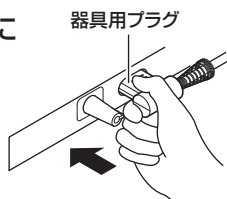
注意

ヒーターユニット・脚・アジャスターに、ゆるみやガタつきがないか、定期的に点検する。

ヒーターユニット・脚・アジャスターがはずれ、けが・故障の原因となります。

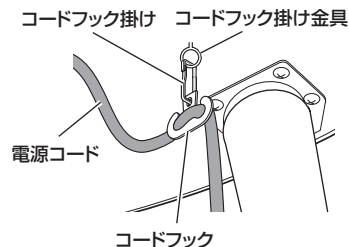
2. 電源コードの器具用プラグを器具用プラグ差込口に差し込む。

- ・ 右図と同じ向きに奥まで確実に差し込んでください。器具用プラグを逆に差し込んだり、斜めに差し込むと、器具用プラグ・器具用プラグ差込口が、破損・変形する恐れがあります。



3. 電源コードを固定する。

- ① コードフック掛けをコードフック掛け金具に引っ掛ける。
- ② 電源コードをコードフックに通す。
- ③ 電源コードがたるんだり引っ張りすぎたりしないよう、コードフックの位置を調節する。



警告

電源コードをコードフックで固定して使用する。

固定せずに使用すると、こたつへ出入りする際に電源コードを引っ掛けて、けがをしたり、電源コードが断線し、火災・感電・故障の原因となります。

4. こたつ掛けふとんを掛け、天板をのせる。

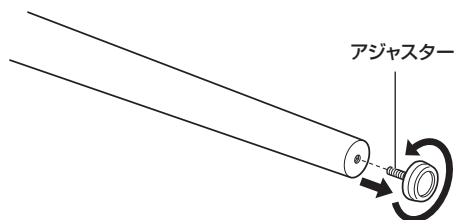
- ・ こたつ掛けふとんは、こたつのサイズに合った物をお買い求めいただき、こたつに均等に掛けてください。
- ・ 天板は、同梱されている専用天板をご使用ください。

つぎ脚について

- お好みで、脚に取り付けられているアジャスターを付属のつぎ脚に付け替えます。
リビングテーブルとして使うときやいすなどを使うときなど、高さを上げたいときにご使用ください。

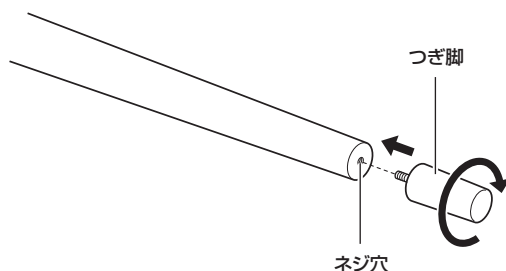
1. アジャスターを回して脚から取りはずす。

- ・ 取りはずしたアジャスターを紛失しないようご注意ください。



2. 付属のつぎ脚を脚のネジ穴に合わせて締め付ける。

- ・ つぎ脚が回らなくなるまで確実に締め付けてください。



注意

つぎ脚にゆるみがないか、定期的に点検する。
つぎ脚がはずれ、けが・故障の原因となります。

こたつの使いかた

ふとん

市販の適正サイズのこたつ掛けふとんを、こたつに均等に掛けてください。厚めのふとんを使うと熱が逃げるのを防ぐことができます。

⚠ 注意

天板とふとんがない状態でこたつとして使用しない。

温度制御に異常をきたし、やけどの原因となります。

天板

同梱されている専用天板をご使用ください。

電源プラグ

適正配線された家庭用コンセント (AC100V・定格15A以上) に根本まで確実に差し込んでください。

敷物

市販のこたつ用マットなどを敷いてください。床に熱が逃げるのを防ぐことができます。

お願い

電気カーペット (こたつ使用可能タイプ) と併用する場合は、電気カーペットの取扱説明書を必ず読んで正しくご使用ください。

電源スイッチ

必ずふとんの外に出してご使用ください。

⚠ 警告

電源スイッチにふとんをかぶせたり、電源スイッチをこたつの中に入れたりしない。

こたつを出入りする際に引っ掛けるなどして断線やショートを引き起こし、火災・感電・故障の原因となります。

1. 電源プラグをコンセントに差し込む。

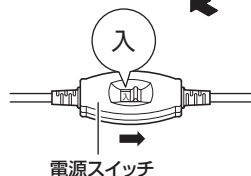
- 電源スイッチが「切」になっていることを確認してから差し込んでください。
- 器具用プラグ差込口に器具用プラグが正しく差し込まれていることを確認してください。(P. 10 参照)

家庭用コンセント
(AC100V・定格15A以上)



2. 電源コードの電源スイッチを「入」にする。

- 電源スイッチで入り切りを行います。本体にスイッチはありません。



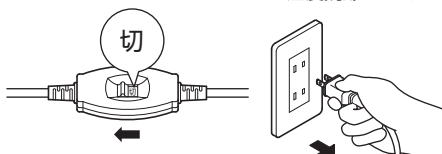
3. 温度調節つまみを回してお好みの温度に合わせる。

- 温度は「弱」から「強」まで無段階で調節できます。



4. 使用後

- ① 電源スイッチを「切」にする。
- ② コンセントから電源プラグを抜く。



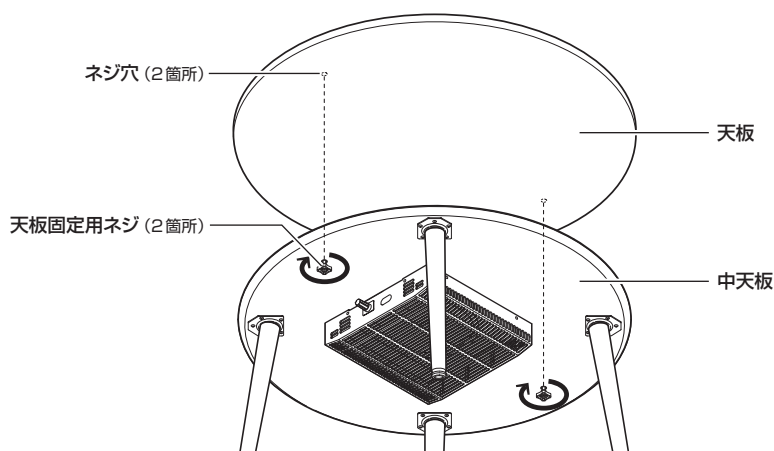
テーブルとしての使いかた

1. 電源コードを取りはずす。

- ①電源スイッチが「切」になっていることを確認する。
 - ②電源プラグをコンセントから抜く。
 - ③器具用プラグを器具用プラグ差入口から取りはずす。
 - ④コードフックから電源コードをはすす。
- ・取りはずした電源コードは、紛失しないよう大切に保管してください。

2. 天板を中天板に固定する。

天板のネジ穴に天板固定用ネジを合わせ、回らなくなるまで締め付ける。



注意

天板固定用ネジは天板が動かなくなるまで確実に締め付ける。
天板がずれて落下し、けがをする恐れがあります。

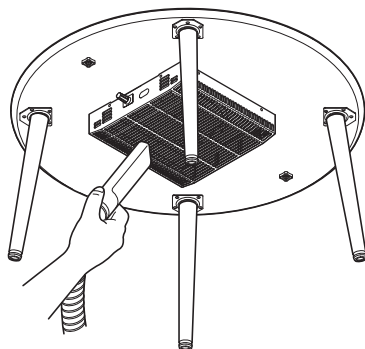
お手入れと保管のしかた

- 電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜き、器具用プラグ差込口から器具用プラグを取りはずして、ヒーターユニットが十分冷めてからお手入れ・保管してください。

お手入れ

ヒーターユニット

- ヒーターカバーにごみやほこりが付着したときは、掃除機で取り除いてください。
- 長年のご使用でヒーターカバー内部にほこりが堆積すると、発煙や異臭の原因となります。内部の清掃をお買い上げの販売店にご依頼ください。(有料となります。)



天板・中天板・脚

- 汚れは、台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯を布に含ませて拭き取るか、市販の家具クリーナーをご使用ください。仕上げに台所用中性洗剤や家具クリーナーが残らないようから拭きしてください。市販の家具クリーナーは、家具クリーナーの取扱説明書に従って正しくご使用ください。
- 天板に飲み物などをこぼしたときは、乾かないうちに速やかに拭き取ってください。

⚠ 注意

ベンジン・シンナー・アルコール・漂白剤・化学ぞうきんなどを使用してお手入れしない。
変形・変色の原因となります。

保管

- 保管の前にヒーターカバーのお手入れをしてください。
- ごみやほこりが被らないようにこたつを覆い、直射日光の当たらない、湿気の少ない安定した場所に保管してください。
- 電源コードや脚、その他の部品などを紛失しないようご注意ください。

故障かな？と思ったら

●修理を依頼される前に、以下の点検をしてください。

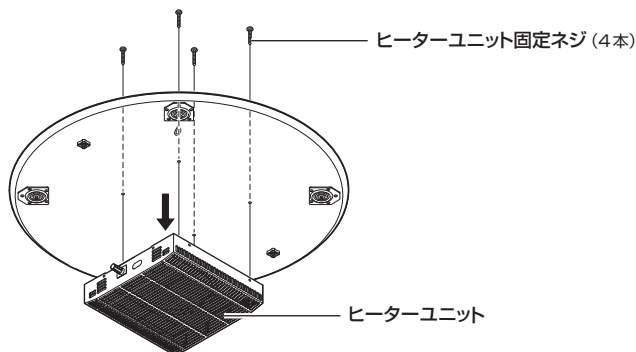
このようなとき	点 検	処置のしかた
ヒーターが点灯しない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	器具用プラグが器具用プラグ差込口からはずれていませんか？	器具用プラグを器具用プラグ差込口に確実に差し込んでください。
	電源スイッチが「切」になっていませんか？	電源スイッチを「入」にしてください。
使用中、ヒーターが消灯する	こたつの中の温度が高くなりませんか？	温度が高くなるとヒーターが一時的に消灯しますが、温度調節機能（サーモスタット）の働きで、故障ではありません。温度が下がると自動的に再び点灯します。
使用中に「カチッ」と音がする	ヒーターが点灯・消灯するときの音ではありませんか？	温度調節機能（サーモスタット）の動作音で、異常ではありません。
煙が出たり、においがする	使い始めではありませんか？	使い始めは、塗料・接着剤・生産時に残った油などにより、多少煙が出たりにおいがすることがありますが、ご使用にとまぬい出なくなります。
	ヒーターユニットにほこりが付いていませんか？	ヒーターユニットのお手入れをしてください。（P. 14 参照）
器具用プラグが熱い	ヒーターユニットからの熱で熱く感じられることがありますが、異常ではありません。	

点検・修理を販売店に依頼する場合

●中天板からヒーターユニットを取りはずし、電源コードと合わせて販売店にご持参ください。

①電源コードを取りはずす。（P. 13 参照）

②中天板の上面からヒーターユニット固定ネジ（4本）をドライバーではずし、ヒーターユニットを取りはずす。



仕様

ヒーターユニット型番	MS-303H (メトロ電気工業社製)
電 源	AC100V 50/60Hz
定 格 消 費 電 力	300W
発 熱 体	U字形 石英管ヒーター
温 度 制 御	サーモスタット
安 全 装 置	温度ヒューズ (133℃)
電 源 コ ー ド	電源スイッチ付き 丸打ちコードタイプ 約3m
本 体 サ イ ズ	約φ900mm × 390 (H) mm (つぎ脚取付時：約440 (H) mm)
質 量	約 18.6kg
付 属 品	つぎ脚

※本機の仕様および外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスについて

1. 保証書

- この取扱説明書には保証書が付いています。 **保証対象部分：ヒーターユニット部**

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は

商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。

- 保証期間が過ぎていたときは

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- こたつ用ヒーターユニットの補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。

補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. 点検整備について

- 数年使用されますと、ヒーターユニット内部が汚れ、性能が低下することがあります。通常のお手入れとは別に点検整備（有料）をおすすめします。点検整備はお買い上げの販売店にご依頼ください。

※お客様ご自身でのヒーターユニットの分解は危険ですので、絶対におやめください。

5. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、小泉成器株式会社「お客様相談窓口」にお問い合わせください。

愛情点検		★長年ご使用の丸型こたつの点検を！	
	このような 症状は ありませんか		ご使用 中 止
		このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源スイッチを「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。	

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のために小泉成器株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施せるとともに適切な管理・監督をいたします。

保証・無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った**正常な使用状態で保証期間内に故障**した場合、「**無料修理**」致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、**商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。**
3. **ご購入、ご購入品等**で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書の小泉成器株式会社「お客様相談窓口」へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
 - (ト) 譲渡、転売、リサイクル店（中古品）、中古販売店、オークション等により入手された場合。
5. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。日本国外からの修理依頼や補修用部品・消耗部品の発送依頼には対応しておりません。
Effective only in Japan. We do not offer repair service or dispatch maintenance parts or consumables internationally.
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または取扱説明書の小泉成器株式会社「お客様相談窓口」にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理について詳しくは取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

丸型こたつ

保証書 持込修理

本書は、本書記載内容（裏面記載）で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

型番	KMR-42251		
お買い上げ年月日	年	月	日
無料修理 保証期間	対象部分	期間（お買い上げ日より）	
	ヒーターユニット部	1 年	
お客様	お名前	様	
	ご住所 〒		
販売店	店名・住所・電話		

見本

★販売店の皆様へのお願い 必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。
小泉成器株式会社 本社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6268)1423

お客様相談窓口

製品のお問い合わせ、修理に関するご相談、部品の購入に関するご相談は



ナビダイヤル（全国共通番号）

0570 (07) 5555

※ナビダイヤルがご利用いただけない場合 TEL. 03 (3570) 6730

受付時間：平日 9：00～17：00（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

小泉成器株式会社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号

2025年2月現在（所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。）

ヒーターユニット、電源コードに関するご相談は

メトロ電気工業株式会社
消費者サービス係

〒446-0045 愛知県安城市横山町寺田11番地1

【受付】平日9時～12時／13時～17時



0800-300-0520

IP 電話でのご利用は・・・0566-75-5062

- ・音声案内に従って操作してください。
- ・サービス向上のため、音声を録音させていただく場合がございます。
- ・フリーコールがお使いになれない場合は、0566で始まる番号をお使い下さい。
- ・土日祝日、年末年始、盆は休ませていただきます。